

令和元年10月●日

千葉市教育委員会
教育長 磯野 和美 様

高洲地区学校適正配置地元代表協議会
会長 鈴木 孝子
会長 久保田寅英
副会長 大久保 凧
副会長 羽賀 勝二

高洲第一中学校と高洲第二中学校との統合に関する要望書

日頃より、高洲地区の子どもたちのためにご尽力いただき、感謝申し上げます。

さて、本地区では平成31年3月23日に、関係自治会、青少年育成委員会、保護者会など学校に関わる様々な団体の代表者からなる「高洲地区学校適正配置地元代表協議会」を設立し、子どもたちのより良い教育環境を創るために、これまで5回にわたり、学校の適正配置について慎重な協議を重ねて参りました。

その結果、高洲第一中学校と高洲第二中学校を統合するとの結論に至り、下記のとおり要望いたしますので取り計らいくださいますようお願い申し上げます。

記

1 高洲第一中学校と高洲第二中学校の統合に伴う事項

(1) 統合時期

令和3年4月1日に統合校として開校すること。

(2) 統合場所

統合校は、現高洲第一中学校の位置とすること。

(3) 統合に伴う通学区域の取扱い

真砂第五小学校の通学区域全域を、真砂中学校に通うことができる学区外承認地域とすること。

2 教育環境の整備

(1) 地域とともにある学校づくりについて

統合後の学校と地域の関係が希薄化することのないよう十分に配慮すること。

(2) 通学における安全確保について

通学環境に配慮し、適切な対策を行うこと。

(3) 学校施設の整備充実について

高洲第一中学校の施設状況に応じて必要な修繕を行うこと。

(4) 教職員の配置について

統合前の教職員をバランスよく配置し、統合に伴う教職員を加配するなど、円滑な移行と安定した学校運営が行われるよう教職員配置を行うこと。

(5) 両校の交流について

安心して統合を迎えるために、部活動をはじめとする生徒諸活動について、すみやかに交流を始めること。

(6) 両校による統合準備について

統合準備会を設置し、両校の円滑な統合に配慮した具体的な準備を進めること。